

### 第3回 日野市住宅ストック活用推進協議会 議事要点録

日 時：平成29年11月27日(木) 13:00～15:00

場 所：日野市役所 504会議室

#### 報告事項

(1) 自治会等に対する専門家派遣事業の実施状況

#### 議事内容

(1) 改修費等補助金の審査方法について

(2) 改修費等補助金の交付申請について

事務局

- 会長が遅れているため代理で協議会の進行を務める。
- 広報ひの10月15日号と12月1日号に掲載された空き家の特集記事を紹介。

#### 報告事項(1)について

事務局

- 報告事項(1)について、資料1により事務局から説明
- 特に質問なし

#### 議事内容(1)

会長

- 事務局に議事内容(1)について説明を指示。

事務局

- 議事(1)について資料2-1、2により説明。

会長

- この議事内容が確定すればさっそくこのシート使って議事に入るとのことだが、実際にやりながら意見を出すのがよいのではないかと。

委員

- 会長の言うとおりに、そのまま決定というのは難しいのでこの場合は仮決定という形にして、議事(2)の具体的な例に対して使用してみれば具体的な意見も出てくると思う。

会長

- 仮決定ということで議事(2)に進むことを承認。

#### 議事内容(2)

会長

- 事務局に議事内容(2)の説明を指示。

事務局

- 資料3-1、2、3により説明。

委員

- チェックシートQ1の地域ニーズとは地域の方が何を要求しているかが大きいと思う。今回の申請者は良い空き家があってこの地域性として自分たちのやっている事業が地域のニーズに合っていると思って申請しているか。地域の方から今回のような場所が良いという要求があったわけではないのか。

事務局

- 今回申請の地域貢献活用で何をやるかというのは2つ挙がっている。一つ目は日野駅前でもやっている取組を百草谷戸で展開したいという思いで自らが提案している。二つ目はこの地域にはトイレがないということもあり、行政から休憩所の設置もお願いしている。

委員

- ここは現在空き家ではないのか。

事務局

委員

事務局

委員

事務局

委員

事務局

会長

委員

事務局

会長

- 現在契約はしているが元々は空き家であった。
- マッチングは市がしたのか。
- 所有者から空き家を使ってくれないかという話があり、その要望を受けて活用希望者に平等に話を持ち出し、手を挙げていただくようにした。
- 所有者は改修を了承しているのか。
- 事前に確認したうえで申請を出してもらっている。
- 百草谷戸は個人的に好きな場所で、最近はツーリングする人が増えてきていて、道に迷う人が多い。担げば通れる道は多いが、自転車を漕いで進める道は限られている。歩いていると道を聞かれたり、トイレを探していたりする人に声をかけられることが多いので、休憩所としての需要は多いと思う。このような客観的ニーズを地域のニーズに合っていると捉えていいのか。
- 自治会からトイレがないので作ってほしいという要請があった。以前、公園を新設した際にトイレを作ろうと思ったが公園のトイレというのは、夜は物騒で管理上不安なところもある。人がいるところにトイレがあり、それを貸出できるというのであればそれが一番いいということもあり、行政の方からもトイレ休憩できる場の提供をお願いしている。
- それならばお手洗いのニーズはつかめていると解釈できる。
- 補助するとしたら、月曜から金曜は何時から何時まではトイレを使えるようにしてほしいという要望をするのか。
- 頻度としては、市としてはずっと開けてもらうのを理想とするが、現実的ではないので、まずは土日を開放して、あとは居るときは開けておいてもらうようにする。
- 委員全員にチェックシートの記入を指示。事務局に回収と集計を指示。

Q 1「地域のニーズに合っている」に関しては合っているが3、わからないが4で妥当な結果だと思う。Q 2「役立ちそうか」は①が5、②が2、③が4、④が4、トータルで役立つが7。Q 3も満票で7。Q 4はできるが6で、わからないが1。地域貢献の内容に期待できるかはできるが7という結果であった。その他の自由意見も発表する。

  - ・申請者に対してトイレ開放について一定の取り決めをする必要がある。
  - ・Q 3から5に関しては視覚的に安心感のあるトイレである必要もある。お化け屋敷のようなトイレでは意味がない。
  - ・ウォーキングコース利用者に対しては地域のニーズに合っているとと言える。
  - ・Q 1に対してマーケット、地域のふれあいの観点では地域住民のニーズがわからない。

この決定には基準があるわけではないので、Q 1以外は満票に近いのでいいが、Q 1のみ過半数を得られていない。これについて議論しなくてはならないが、そもそも地域のニーズと書かない方が良くはないのか。社会のニーズや日野市のニーズとしておくと「うちの街こうだな」と判断しやすいが、自治会のニーズとなるとわからなくなる。Q 1を社会のニーズに合っているとすればおそらく合っているという回答が増えるのではないか。方向性としては2つある。申請者が自治会のニーズをつかんできて自治会長などに了解を得るなどして書類にまと

め提出するという方法か。ここまで求めてしまうとこの制度が活性化しない恐れもある。もう一つは社会のニーズや日野市のニーズとしてしまう方法。どちらの案が良いか。

委員

➤ 先日、百草園の紅葉というイベントがあり、たくさんの方が来た。この百草の道はやはりわかりづらい。桜ヶ丘に行く道中、百草園はあまりにも勾配が急なため帰り道は散策路を歩いていく人が多い。百草園の山でリンゴ狩りや、ブルーベリー狩りなどで人はよく来る。その帰り道で通るので普通の場所よりは散策するには良い場所である。地元の住民やお店などのニーズがあるわけではない。むしろ遠くから来た人が通る道はコミュニティ的には流行ると思われる。地元の人が寄り集まってというのはまだどうなっていくかというのは見えない。畑も多いし、農業の作物を出す人もどれだけいるのか、とを感じる。

委員

➤ 新興住宅は雰囲気異なり、戸建てが多く、子供も小さい子が多い。あまり外に出るような感じではない。

会長

➤ この地域にも可能性はあるという解釈で良いか。

委員

➤ 地域のニーズに合っているかというのは今回だけではなくて、今後も一番の課題になるだろう。地域ニーズとして自治会に聞くとしても現在自治会は加入率も高くないし、自治会長が言ったことが地域のニーズの全てと言えるかどうかは疑問である。ここから地域のニーズを求めるのはやはり難しいので、何となく漠然とこの地域に良いという感じで良いのではないか。

委員

➤ 逆に外側の人間に客観的にこの地域にはこういうニーズがあるというのを知らしめ、そのニーズを醸成していくという考え方はできないだろうか。こういう空き家とかの需要が出てきたということで実は地域の人々は意識していなかったが、この地域の魅力やそうなれば便利だなという需要を促すという役割を期待するのは甘い考えか。

会長

➤ その通りである。イエノコモノさんが入ることにより地域の人々がポジティブになれる可能性もあると思う。ただ気になるのは、逆に良かれと思って市が補助金を出したことにより喧嘩の種になり、市役所に苦情がたくさん来て、空き家の活用のせいで地域に変な若いやつが入りしている、どうなっているんだというのが怖い。

事務局

➤ 行政としては、まず計画等に則った施策がある。この地域でいえば「歩きたくなるまちづくり」、もう少し大局的でいえば「まちづくりマスタープラン」などがある。今出たみなさんのご意見の通り、地域ニーズの把握というところが難しいという話だと思うが、活用事業の目的が市の施策に合っているかとか、そういう視点だともう少し判断しやすいのではないか。

会長

➤ 施策に合っているかというよりはそのあと市がちゃんとフォローできるかということかもしれないが、地域にある種の刺激がその場所から与えられるわけに対してハレーション（周囲への影響）が起きるかもしれないし、思わぬことが起きるかもしれない。それに対して施策とずれていなければ認められるということか。

事務局

➤ 施策と合致してれば当たり前のことになるし、そこでもしずれが生じた場合に行政としてフォローできるものなのかということ行政がしっかりと説明する必要があるのだと思う。

会長

➤ まずはこの案件、百草谷戸地域の空き家活用の案件について改修費補助金の交付を認めるかの決をとる。まだ足りない点等あるか。無いようなので交付を認める。  
続いてチェックシートのQ1が問題あるということで、一つ目の案としては地域のニーズとまでは言わずに、日野市のニーズ程度にしておくか。もう一つはより絞り込んで行政施策に合っているか。日野市のニーズ位がよいのではないかと思うが。

委員

➤ 行政となると堅くなり、幅が狭くなるのでは？

会長

➤ 全部を細かく行政が指示するのではなく、周囲の人が空き家を発見して提案するというのが大事なところである。なので「日野市のニーズ」でよいか。意見等無いようなので「日野市のニーズ」で決定とする。

#### 閉会

会長

➤ ご協力ありがとうございました。議事内容は以上となるので他に何かあるか。

事務局

➤ 長時間にわたり、ありがとうございました。次回の協議会は2月中旬を予定している。今回はこういった申請があればもちろん議事としてあげさせていただいて、その他として、所有者へのPR方法なども現在検討中であるので状況報告できればと思う。また、時間があれば空き家活用の現場や、今日報告した地域の状況など車で見に行けたらと思っている。